

チェルノブイリ原発事故から25年

強制立ち退きの11万人。帰還できる見通しはなく…

炉心溶融事故が起きたチェルノブイリの原発4号機は、1986年4月26日の事故後に建設したコンクリート製の「石棺」で覆われていますが、25年経過し老朽化がすすみ、「溶解した核燃料が石棺内部に約180トンある」といわれ、その放射能漏れが懸念されているため、新たなシェルター建設が計画されています。今でも周囲30キロは立入禁止区域で、強制立ち退きとなった11万人以上の住民が帰還できる見通しはたっていないそうです。

運転開始から30年以上たった原発

原発名	所在地	開始年月	電力会社
敦賀(1号)	福井・敦賀市	1970年3月	関西電力
美浜(1号)	福井・美浜町	1970年11月	関西電力
福島第1(1号)	福島・大熊町、双葉町	1971年3月	東京電力
美浜(2号)	福井・美浜町	1972年7月	関西電力
島根(1号)	島根・松江市	1974年3月	中国電力
福島第1(2号)	福島・大熊町、双葉町	1974年7月	東京電力
高浜(1号)	福井・高浜町	1974年11月	関西電力
高浜(2号)	福井・高浜町	1975年10月	関西電力
福島第1(3号)	福島・大熊町、双葉町	1975年11月	東京電力
美浜(3号)	福井・美浜町	1976年3月	関西電力
伊方(1号)	愛媛・伊方町	1976年12月	四国電力
福島第1(5号)	福島・大熊町、双葉町	1977年9月	東京電力
福島第1(4号)	福島・大熊町、双葉町	1978年4月	東京電力
東海第2	茨城・東海村	1978年10月	東電
大飯(1号)	福井・おおい町	1978年11月	関西電力
福島第1(6号)	福島・大熊町、双葉町	1979年3月	東京電力
大飯(2号)	福井・おおい町	1979年10月	関西電力
大飯(3号)	福井・おおい町	1979年12月	関西電力
玄海(2号)	佐賀・玄海町	1981年3月	九州電力

原発の老朽施設 本来なら廃炉…

深刻さを増す福島原発1号機は、運転開始から40年が経過しています。原発が安全に運転できるのは、当初から30年が目安とされてきました。本来なら廃炉にむけ運転が停止されるべき原発ですが、廃炉には膨大な費用が

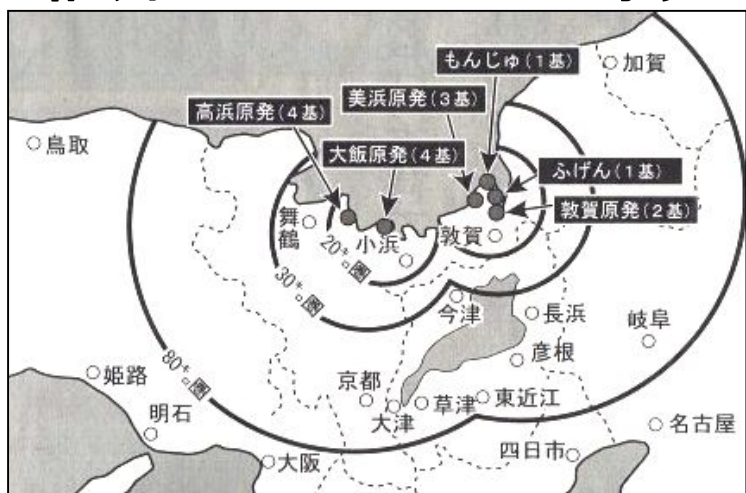
史上最悪の原発災害をもたらした旧ソ連・ウクライナのチェルノブイリ原発事故から4月26日で25年。福島原発事故の国際評価尺度もチェルノブイリと同じ最悪の「レベル7」。日本の原発は安全」という虚構は崩れました。14基もの原発が林立する若狭湾周辺。隣接する滋賀県にとっては重大問題です。そこで日本共産党湖南地区委員会が5月12日、「福井原発をこの目で」と研修ツアーを計画しています。

依然深刻な福島原発 放射能漏れ事故

かかるうえ、新たな原発建設や増設が、地元からの反対で難航していることから、民主党政権になっても運転継続を認めてきました。原発の機器は運転中、高温高圧、高い放射線という過酷な状況に置かれており、振動などによる継続疲労、熱疲労、そのうえに冷却水や蒸気などによる浸食・腐食が発生。そ

のうえ原子炉圧力容器の鋼鉄も長時間の運転に伴って粘り強さが減少し、もろく亀裂が入りやすい状態です。日本には、こうした老朽化原発施設が19基あり(左表)。このうち福井県には、8基もあります。日本の原子力行政の最大の問題は、日本では重大事故は起こらないとする「安全神話」を基礎としていること。直ちに原発を総点検し安全対策を講じることは急務です。

福井には14基もの原発



今年のメーデーは日曜日

守山会場は9時30分から守山駅東口スポーツ広場会場

第14回守山野洲メーデーは、5月1日(日)午前9時30分(開場は9時)から、守山駅東口スポーツ広場で開かれます。観測史上最大となった「東日本大震災」後、初めて開かれる全国規模の大集会。全国的支援を呼びかける場としても、多数の参加で集会を参加させましょう。

日本共産党
守山民報

守山市議会議員
こまき一美

党守山市くらし対策責任者
まつば栄太郎

TEL・FAX 582-3785
http://komaki.jcp-web.net/

TEL 584-3077
FAX 584-3466